

豊かな人間性を育む 情報活用能力等を高める ～令和元年度学校図書館活用推進校実践報告会から～

令和元年度学校図書館活用推進校の実践報告会が2月に行われました。今年度の実践報告会は、学習センター、情報センターの機能を高める取組が多く取り上げられていました。子どもに情報活用能力、思考力を育むのだという熱い思いが伝わる報告でした。また、読書センターの機能を高める取組では、子どもが主体となって読書活動を推進する姿、子どもが本の世界に没入する姿が十分に伝わる報告もありました。報告後は、「小学校では、情報活用能力をどこまで育成しているのか（中学校との系統性を確認するために質問した）」など、日頃の疑問や悩み、各校の実践のコツなどについて語り合いました。大変和やかに温かい交流ができ、学びの多い報告会となりました。



令和元年度実践報告会

【今年度推進校の取組 ほんの一部を紹介します】活用するときのポイントとして参考にしてください

情報活用能力を系統的に育成



亀田
小学校

「資料の使い方学習」

図鑑や百科事典の使い方等を学習する時間（2～6年生）を設定した。この学習の後に、調べたいものがすぐに調べられるように、ブックトラックに図鑑と百科事典を置き、調べるコーナーを設置した。子どもたちは、学習した「調べ方」を活用して探究的な学習を行っていた。

全教職員で活用の意義等を研修



上所
小学校

「学校図書館活用の意義と目的を共有」

図書館を活用した授業実践を学ぶ職員研修（全教職員）を実施した。学校図書館活用の目的と意義を共通理解し、全学級で図書資料を活用した授業実践を行った。振り返りも実施し、教職員は、学校図書館活用のよさを実感していた。

子ども主体の活動を組織

万代
長嶺
小学校



「縦割り班での読書集会」

6年生が読み聞かせ、5年生が読書クイズ作りを行った。司書教諭が、5・6年生に対して、読み聞かせに向く本、読み聞かせの仕方、クイズ作りの指導を事前に行った。これによって、子どもは、主体的、意欲的に活動した。

「探究的な学習は図書館で」を全教職員で意識



東石山
中学校

「司書と教科担任との連携」

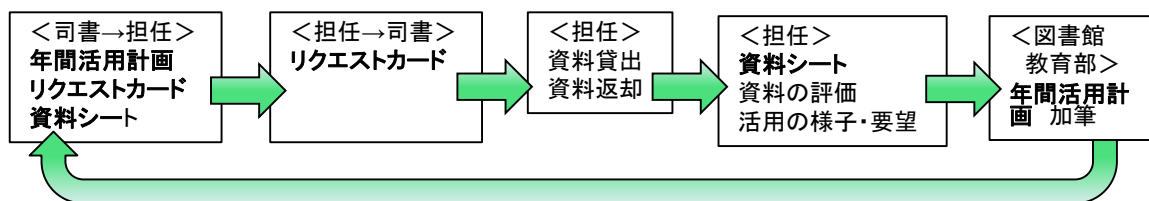
全教職員で「探究的な学習⇒図書館」という意識をもち、連携を図った。全教職員で取り組むことが、探究的な学習を推進するうえで、最も有効であった。職員室にリファレンスシートと図書館月間利用予定表も設置している。

担任と司書の連携サイクルを確立

「学習に、より有効な図書資料を提供する連携サイクル」

「学校図書館活用年間計画」「リクエストカード」「授業で活用した資料シート」を活用し、担任（授業）と図書館の連携を図り、学習に、より有効な図書提供ができる環境を整えたことによって、これまで以上に担任と司書の連携が活発に図られるようになった。

大鷲
小学校



「未来の読書家」を育てる読書活動を設定

「RW リーディングワークショップ」

リーディングワークショップを学ぶ理由として、次のことを生徒に意識させている。

- ・選書の仕方を学ぶため
 - ・新しい本、作家、ジャンルに挑戦するため
 - ・どんな人になりたいかを見付けていくヒントを得るため
 - ・本、作家についてクラスメイトから学ぶため など
- RWによって、主体的に本を読む姿、自分にとってよりよい読み方を見出す姿が表れている。

亀田西
中学校



子どもの探究をサポートするコーナーを設置



「調べ学習コーナー」

カウンター横に「自習スペース」を設置した。閲覧スペースの喧騒と距離を置けるように本棚やキャビネット等で区切り、検索機、新聞、情報カード、シンキングツールなどをまとめて設置した。また、壁面には、「調べ学習」について、テーマの探し方からまとめ方までの手順、基本的なシンキングツールの使い方、引用の仕方、参考文献一覧の作り方などを掲示した。壁面の掲示は、図書館での調べ学習中につまずいた児童に説明するときに役立っている。

横越
小学校

【令和元年度学校図書館活用推進校を終えて ～各校の声～】

- 子どもにとって、「図書館」が身近なものになった。学習の場、休み時間を過ごす場として、子どもたちの選択肢の中に「図書館」が入っている状態になった。
- 子どもは、図書館での授業や資料を活用した授業に慣れてきた。来館者数が増え、読みたい本をリクエストしたり、自主学習をしたりするようになった。
- 図書館の本を使って調べ学習を行う経験が増え、子どもは調べ方を少しずつ習得しつつある。
- 子どもは、図書を借りるだけでなく、図書資料のことにについて司書に尋ねるようにもなってきた。いろいろなジャンルの図書を手に取るようになってきた。
- 各教科の様々な単元で図書資料を活用できることが分かった。様々な工夫で児童が本に興味をもつようになることが分かり、教職員から「いろいろと実践してみたい」という声が聞かれるようになった。
- 教職員に意識して図書館を活用してもらった。その結果、教育的効果があることを実感してもらえた。
- 子どもだけでなく、教職員にも力がついた。

学校図書館の活用を通して、

豊かな人間性、情報活用能力、思考力、表現力等

子どもにとってよりよく生きるための資質・能力の育成を！